

さくらんぼだより

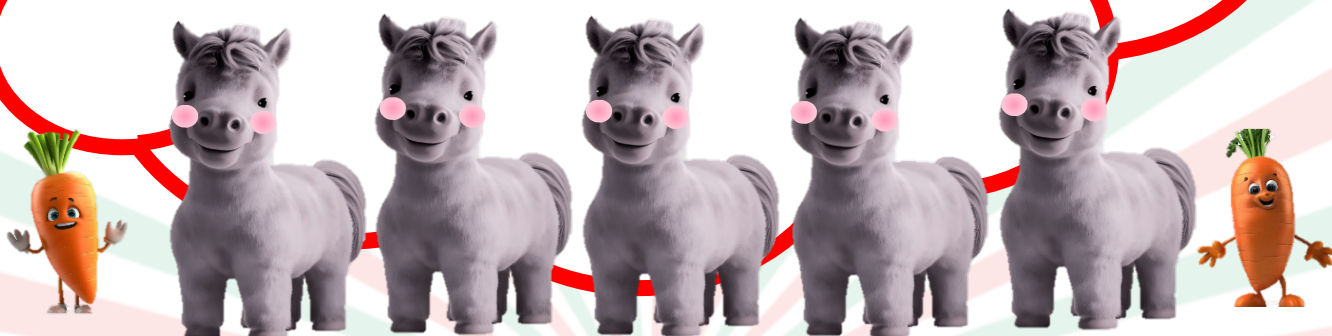


2026年1月号

あけましておめでとうございます

2026年がスタートしました！今年は丙午【ひのえうま】の年です。
丙午は、「情熱と行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表されます。

2026年、皆様にとって、あらゆる事がウマくいく年でありますように…♡ 職員一同、さらに日々精進してまいりますので本年もよろしくお願いいたします！！



院長より



お正月に達磨を買って、片方の目(通常は左目)に墨で阿(あ)と書き入れ、願い事が叶ったら反対側の目に吽(うん)という文字を書き入れることを習慣としているご家庭も多いのではないかと思います。

「阿吽(あうん)」が揃うと、達磨に魂が宿るとされ、達磨に目入れをする儀式は仏教用語で「開眼(かいげん)」と呼ばれます。我々眼科の世界でも、読み方は異なりますが、「開眼」という言葉が使われることがあります。

白内障や眼瞼下垂症などの病気で視力が落ちていた方に対し、水晶体吸引+人工眼内レンズ挿入、まぶたの筋肉を短縮するなどの方法で、見え方を取り戻すことを目的に行われる手術を「開眼(かいがん)手術」と呼ぶことがあります。

白内障がかなり進んでいるのに、「怖い」と言っている患者さんをよく見かけます。新しい年が始まりますので、心機一転、「開眼(かいがん)手術」を受けて「開眼(かいげん)」してみてはいかがでしょうか。

新春 書き初め展

一年の始まりということで、自由に一筆書いてみました。
どの書もとってもウマ〜く書けていますね!



メ胃
ラカ

翔
一やん
筋
二十年

弱の
しど

笑って

酒寝食
のるう

だかん
の

早番の
翌日の
翔
早番
星
光

二重マスク
感染防で
耳もげる

馬

早花

高
当額
選

編集後記

今回はスタッフ5名でお昼休み中、書道に挑みました！
学生の時以来、久しぶりに筆をとりましたが、思いのほか楽しく盛り上がりました。
良い作品が沢山できました。
次回の「さくらんぼだより」もお楽しみに！

